

歳出比較分析表の見方について

歳出比較分析表は、経常収支比率分析、経費分析（人件費及び人件費に準ずる費用、公債費及び公債費に準ずる費用、普通建設事業費の分析）の2本立てとし、類似団体との比較結果を分かりやすくレーダーチャート等を用いて図示するとともに、その結果について、各団体における要因及び指標の改善に向けた取組み等を公表するものです。

・レーダーチャート（分析表中央部）

類似団体の平均値を100としたときの葉山町の指数を表しています。指標が良好であればあるほど低い指数となるように計算されていることから、八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示します。

・個別指標図

指標ごとに葉山町の当該年度数値と類似団体の平均値及び最大値・最小値を図示し、平均値からの乖離の程度が一目でわかるようになっています。併せて、経常収支比率については指標ごとに数値の時系列データをグラフ化するとともに、類似団体の平均値とは別に、全国市町村の平均値、神奈川県内市町村の平均値も記載されており、それらとの乖離の程度も把握できるようになっています。

なお、各年度の類似団体の数値は各団体が当該年度に属する類似団体の平均値を掲載しています。

・分析欄（レーダーチャート下）

指標ごとに「なぜそのような数値になったのか」、「当該数値の背景にはどのような原因又は努力があるか」等を明らかにするとともに、「今後、数値の改善に向けてどのような取組みを行っていくか」ということについて記述したものです。